

環境債（グリーンボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和2年10月19日（月）に森ビル株式会社（以下「当社」）が発行する「公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債、グリーンボンド）」（以下「本債券」）に合計1億円投資したことをお知らせいたします。

「グリーンボンド」とは、環境分野への取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券です。

本債券の発行により調達した資金は、都市再生プロジェクトである「虎ノ門、麻布台プロジェクト」の資金に充当されます。

「虎ノ門、麻布台プロジェクト」は、8.1haもの広大な計画区域をオフィス、住宅、ホテル、インターナショナルスクール、商業施設、文化施設など多様な都市機能を高度に融合させた緑豊かな街として誕生させます。

2023年3月の竣工に向け工事は順調に進捗中で、地球環境に優しく、安心・安全で、快適な都市生活を実現することが期待され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当社グリーンボンドへの投資で、緑豊かな街づくりの推進につながることを期待し、投資いたしました。

今後もこうした取組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	森ビル株式会社第2回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付、グリーンボンド）
発行額	450億円
発行日	2020年10月19日

*本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865